

# 目 次

水力発電所の圧油槽および圧油ポンプ容量決定法	水力発電所設備専門委員会	( 1 )
委員会組織		( 1 )
第1章 研究方針		( 2 )
第2章 審議経過		( 2 )
2.1 本質的考え方		( 2 )
2.1.1 入口弁動作方式		( 2 )
2.1.2 油 圧		( 2 )
2.1.3 停止油圧の取り方		( 2 )
2.2 実際の考え方		( 2 )
2.2.1 圧油槽と圧油ポンプの関連性		( 3 )
2.2.2 圧油槽関係		( 3 )
2.2.2-1 ポリトロップ指数		( 3 )
2.2.2-2 第一段動作責務		( 3 )
2.2.2-3 第二段動作責務		( 3 )
2.2.3 圧油ポンプ関係		( 3 )
2.2.3-1 警報油圧		( 3 )
2.2.3-2 ローディングタイム		( 3 )
2.2.4 その他		( 3 )
第3章 圧油槽および圧油ポンプ容量決定法		( 3 )
3.1 適用範囲		( 3 )
3.1.1 水車および入口弁型式		( 3 )
3.1.2 サーボモータ動作源		( 4 )
3.1.3 油 圧		( 4 )
3.2 圧油槽容量決定法		( 4 )
3.3 圧油槽容量計算法		( 4 )
3.4 圧油ポンプ容量決定法		( 5 )
第4章 適用上の注意		( 5 )
4.1 圧油槽容量決定法の適用例		( 5 )
4.2 圧油ポンプ容量決定法の適用例		( 5 )
4.3 その他		( 5 )
附録1. 圧油筒容量計算例		( 5 )
2. 資料一覧表		( 7 )
3. 添付資料		( 8 )
A-Ⅱ-20 圧油筒および圧油ポンプ容量計算例		( 8 )
" 21(改訂) 水車調速機の油圧タンクおよび油圧ポンプの容量		( 10 )

A-Ⅲ-24(2)	水車型式別各操作条件に対する圧油筒油量空気量	(11)
” 30	圧油筒容量計算例 (A-Ⅲ-20 追加)	(11)
” 31(a)	圧油槽および圧油ポンプ容量決定の基準 (Voith基準)	(11)
” 31(b)	停止継電器動作油圧対空気量曲線	(12)
” 32(b)	水力発電所用圧油槽の容量決定に就いて (集約)	(13)
” 33	ダーレスダム仕様書抜萃	(17)
” 36	圧油槽および圧油ポンプ容量の計算例	(20)
” 40	アンローダー動作状況	(21)
” 43	圧油装置に関する調査	(23)
” 44	アンローダー動作時間調書	(29)
” 45	水力発電所アンローダー動作状況調書	(29)
” 48	圧油ポンプ容量の計算例	(30)
” 49	圧油槽および圧油ポンプ容量	(30)
” 56	圧油ポンプ容量の計算例	(31)
” 61	圧油ポンプ容量検討	(33)
” 62	外国文献に対する一つの検討	(33)
” 64	圧油ポンプ容量の計算例	(35)
” 67	圧油ポンプ容量決定法について	(35)
” 68	圧油ポンプ容量決定に関する資料	(36)
” 69	圧油槽空気量から圧油ポンプ容量決定に関する検討	(38)
” 72	圧油槽および圧油ポンプに関する旧日発基準	(38)
電気協同研究会	最近の動き	(42)